

貸借対照表

平成23年12月31日 現在

丸山工業株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	250,879,176	【流動負債】	276,974,960
現金預金	95,284,402	未払金	139,788,573
受取手形	26,782,578	未払法人税等	209,500
完成工事未収入金	72,597,203	未払消費税等	2,950,110
未成工事支出金	54,786,141	未成工事受入金	31,897,450
材料	1,274,848	預り金	2,129,327
貯蔵品	103,810	短期借入金	100,000,000
未収入金	50,194	【固定負債】	13,070,700
【固定資産】	118,705,915	退職給付引当金	13,070,700
【有形固定資産】	98,037,312	負債の部合計	290,045,660
建物	23,234,112	純 資 産 の 部	
建物附属設備	1,087,720	【株主資本】	79,539,431
構築物	21,435	資本金	20,000,000
機械装置	43,508	利益剰余金	59,539,431
車両運搬具	778,602	利益準備金	5,000,000
器具備品	646,185	その他利益剰余金	54,539,431
土地	72,225,750	別途積立金	90,000,000
【無形固定資産】	548,182	繰越利益剰余金	-35,460,569
電話加入権	548,182		
【投資その他の資産】	20,120,421	純資産の部合計	79,539,431
投資有価証券	3,367,497		
出資金	300,000		
長期前払費用	208,334		
保険積立金	383,121		
保証金敷金	15,861,469		
その他	4,242,250		
貸倒引当金	-4,242,250	負債及び純資産合計	369,585,091
資産の部合計	369,585,091		

注 記 表

丸山工業株式会社

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券は移動平均法による原価法によっております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 材料・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。
- (2) 未成工事支出金・・・個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。
- (3) 貯蔵品・・・先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）によっております。

3. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産の減価償却方法は平成10年4月以降取得建物の定額法を除き定率法によっております。
- (2) 長期前払費用の償却方法は定額法によっております。

4. 引当金の計上方法:

- (1) 貸倒引当金は債権の回収可能性を検討して回収不能見込額がある場合に計上します
- (2) 退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に対し中小企業退職共済及び養老保険等を考慮して不足額を計上します。制度的には退職給付は準備されていますが、平成23年の養老保険満期返戻による一時的不足に対し引当金を設定しています。出向者については、毎月給与、賞与、退職負担金を精算しています。

5. 消費税等の会計処理

消費税の処理は税抜き方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	37,234,467円
2. 受取手形裏書譲渡高	11,726,850円
3. 関係会社に対する金銭債権債務 短期金銭債務	101,992,093円